

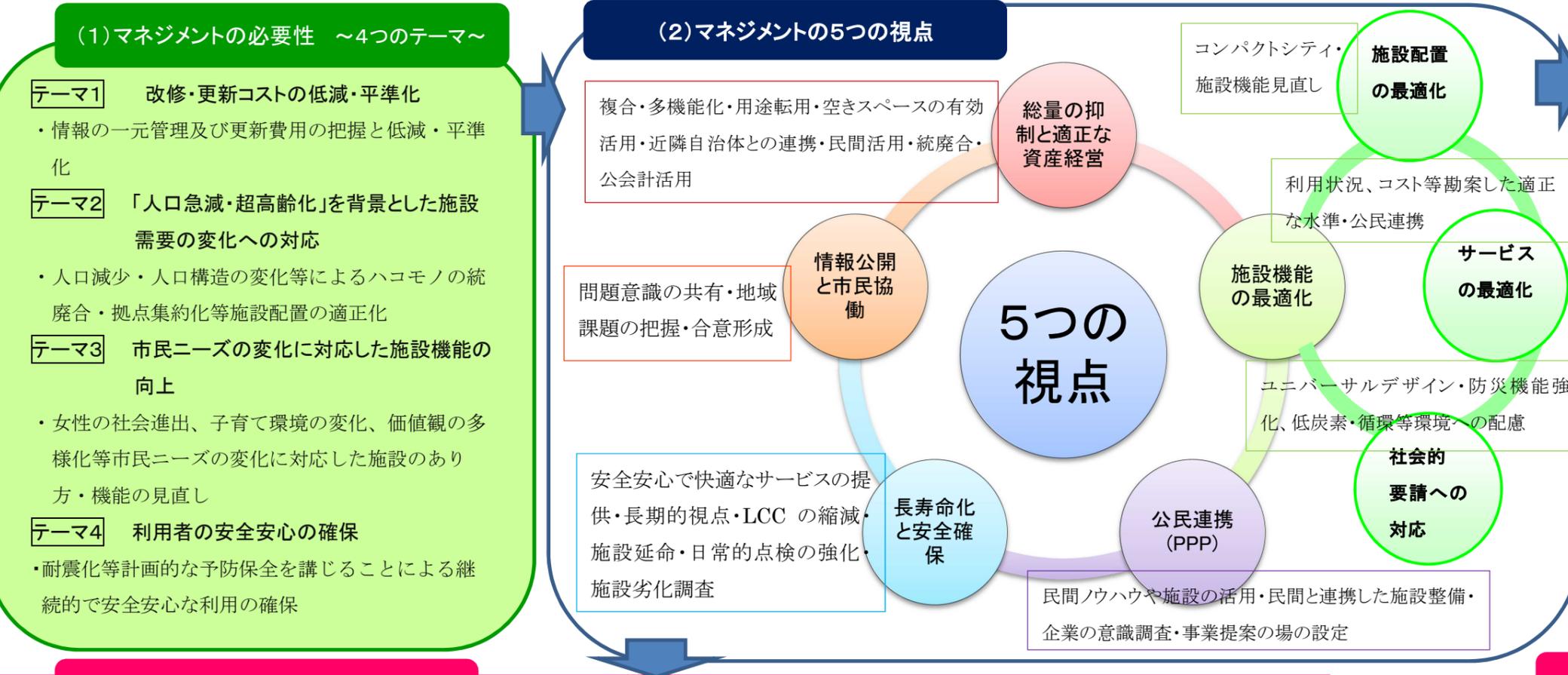
岡山市公共施設等マネジメントに関する基本的方針(案)概要版

平成 26 年 10 月 31 日
公共施設等マネジメント
推進本部会議 資料 1

1 位置づけ

最上位計画である岡山市総合計画を下支えする重要な計画である公共施設等総合管理計画(H28年度策定予定)の基本的方針を先行して示すもの

2 公共施設等マネジメントの必要性と具体的方策



3 公共施設等マネジメントの進め方

(1) 情報の一元管理

エリアごとの比較や同じ施設類型の中での比較等を行い、施設の現状を分析・評価するシステムを構築し、統一したマネジメントを推進するとともに、個別施設の現状を網羅的に整理した「施設カルテ」を作成します。

(2) 全庁・全市的な取組体制の構築

- ・「岡山市公共施設等マネジメント推進本部」において、全庁一体となった取組を進めるとともに、全職員を対象にした基礎研修や専門的研修を実施してスキルアップを図ります。
- ・市民の関心を高めるためアンケート調査やシンポジウム等を実施し、様々な形で情報共有・意見集約をします。
- ・公民連携を推進するため民間企業等とも意見交換・事業提案の場を設け、積極的に情報交換を行います。

(3) 公共施設等総合管理計画

本方針に基づき、以下を主な内容とする「公共施設等総合管理計画」を向こう 10 年間の行動計画として平成 28 年度までに策定します。

- ハコモノ(数・延べ床面積など)の削減目標を設定・・・長期的な人口予測を踏まえ、ハコモノの削減の目標値を設定。トータルコストの削減を目標とし、ハード、ソフトの両面から、また、資産の価値にも着目しながら取組を進めます。
- 新規施設整備方針、複合化・転用・空きスペース活用・民間活用・統廃合等施設再配置の基本的な考え方、大規模修繕・建替えの周期の考え方を明示し、「長寿命化対象施設」の評価・選定基準(★)を設定
- ライフサイクルコスト(LCC)の適正水準、維持管理・運営の適正水準、管理運営コストの削減目標、適正な使用料についての考え方、施設サービス水準・民間移行の考え方を明示
- まちづくり、広域連携等都市経営における考え方、環境への配慮など社会的要請への対応方針を明示
- 安全確保の実施方針、耐震化の達成目標を設定し、修繕計画・長期保全計画策定の考え方、保全のための歳出の平準化と予算措置の考え方を明示

(★) 評価・選定のイメージ

